

三二五五番

古^{いにしへ}ゆ 言^いひ継^つぎけらく 恋^{こひ}すれば 苦^{くる}しきもの
と 玉^{たま}の緒^をの 継^つぎては言^いへど 娘^{をとめ}子^らが 心^{こころ}
を知ら^しに ぞを知ら^しむ よしのなければ 夏^{なつ}麻^そ引^び
く 命^{いのち}かたまけ 刈^かり薦^{こも}の 心^{こころ}もしのに 人^{ひと}知^し
れず もとなそ恋^こふる 息^{いき}の緒^をにして